



「オープンデータ活用コンテスト」応募状況編

東京メトロ創立10周年記念行事の一環として実施しています「オープンデータ活用コンテスト」につきましては、11月17日(月)をもって募集を締め切りましたが、おかげさまで281件ものご応募をいただきました。今回は、それらの応募状況等についてご紹介します。

アプリの応募状況について

《応募総数》

281件 ご応募いただきました。



《ご応募いただいたアプリの例》

- ・地図上における各列車の在線位置を見ることができるもの
- ・事前に登録した仲間に対し、自分の乗る車両を公開することで、待ち合わせ情報を共有できるもの
- ・自分の乗る車両を公開したうえで、SNS等によりコメントを共有できるもの(暑い・寒い、混んでいるなど)
- ・自分の現在位置や目的地を入力することで、乗るべき列車を指定してくれるもの
- ・各列車の在線位置に併せ、各列車の東京メトロビジョン(車両内モニターにおける乗換案内・駅情報等)と同様の情報を見ることができるもの

なお、ご応募いただいたアプリの中には、完成度の高いものや、鉄道事業者では開発できないようなアプリも数多く寄せられており、これらの応募アプリについては、Google Play、App Store、Windows ストア、その他応募者が設定した任意の Web サイトで公開されているほか、YouTube 上で「東京メトロオープンデータ活用コンテスト」と入力し検索すると、アプリの紹介動画(応募者自らが制作)をご覧いただけます。

「オープンデータ活用コンテスト」とは

東京メトロでは、創立10周年を記念し、公共交通事業者自ら実施するものとしては日本で初めて、リアルタイムの列車位置、遅延時間の情報等をオープンデータ化し、当該データを活用したアプリ開発コンテストを実施しています。

《公開されているデータ》

- 列車位置情報(方向、列車番号、列車種別、始発駅・行先駅、所属会社、在線位置、遅延時間)
- 列車情報(列車時刻表、運賃表、駅間所要時間、各駅の乗降人員数、女性専用車両)
- 施設情報(バリアフリー情報、駅出入口情報、車両ごとの最寄り施設・出入口案内)

※ これらのほか、募集期間中にご要望の多かった、路線・駅のナンバリングマークのデータについても、追加で公開いたしました。

「オープンデータ活用コンテスト」の今後のスケジュール

ご応募いただいたアプリにつきましては、東京メトロのお客様の生活がより便利でより快適になるような「もっとうれしい」アプリであるかについて、アイデア・完成度・デザインの観点で審査を行い、グランプリ(1作品)を含む8作品を選考します。

《今後のスケジュール(予定)》

- 審査会：平成27年1月下旬
- 表彰式：平成27年2月中旬



これまで。そして、これからも。
もっとうれしい東京に
<http://tokyometro10th.jp/>

東京を走らせる力

